

第3次東御市男女共同参画推進基本計画に関する市民・企業意識調査概要

1 調査の目的

令和9年度を初年度とする「第3次東御市男女共同参画推進基本計画」を策定する基礎資料を得るため、「市民」の意識や、「企業」の取組状況等を把握する、市民・企業意識調査を実施する。

2 調査の趣旨

(1) 「市民」への調査

家庭や地域でのジェンダーギャップや性別による固定的な役割分担意識をなくし、多様な価値観が認められ、誰もが自分らしく生きる社会の実現を目指すための計画策定の根拠とする。

(2) 「企業」への調査

企業における男女共同参画や仕事と家庭の両立の支援等現状把握を行い、女性活躍、多様な人材が活躍できる社会の実現を目指すための計画策定の根拠とする。

(3) 男女共同参画に対する意識や取り組みに関して、「前回調査」との比較、市民の「属性」との関連を分析することにより現状把握を行い、男女共同参画の推進に向けて「市民」が抱える課題を明らかにし、その改善に向けた計画策定の根拠とする。

3 調査の項目

市民意識調査 調査項目	企業意識調査 調査項目
(1)基本属性	(1)事業所の概要について
(2)男女共同参画社会に関する意識について	(2)女性の活用・登用、女性活躍について
(3)家庭生活等に関する意識について	(3)制度や規則について
(4)地域活動等について	(4)働きやすい職場づくりに関する取り組みについて
(5)ワークライフバランスについて	(5)非正規労働者について
(6)選択的夫婦別姓に関する意識について	
(7)配偶者からの暴力について	
(8)人権について	
(9)男女共同参画社会に関する行政への要望について	
(10)その他	

調査の方法

(1) 実施期間 令和7年9月下旬から10月下旬のうち1か月間程度

(2) 実施対象者と実施方法

実施対象者	実施方法
【事業者】商工会から紹介された事業所	WEBによる回答
【市民】無作為抽出した市民 1000人	郵送による回答とWEBによる回答

調査の内容

別紙調査票

男女共同参画に関する市民意識調査 比較表

前回（令和２年度）	今回（令和７年度）
属性 ○性別 ○年齢 ○家族構成 ○職業	基本属性 ○性別 ○年齢 ○家族構成 ○職業 ○居住地区 ○自治会への加入状況 ○居住年数
男女共同参画に関する意識について	男女共同参画に関する意識について
１ 現在、世の中は男女平等であると思いますか。 ２ 次の事例についてあなたはどのように思いますか。 ３ あなたが、次にあげるような職業や役職において女性がもっと増えるほうが良いと思うのはどれですか。 ４ 一般的に女性が働くことについて、あなたはどのようにお考えですか。 ５ 次の言葉や事柄について、どの程度ご存じですか。	１ あなたは、現在の日本社会が男女平等であると思いますか。 (削除) (削除) (削除) (削除) ２ あなたは、次の言葉や事柄について、どの程度ご存じですか。
家庭生活等に関する意識について	家庭生活等に関する意識について
６ 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、あなたは どうお考えですか。	３ あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、 どうお考えですか。
７ 問６で「賛成」「どちらかといえば賛成」と答えた方にお聞きます。それ はなぜですか。	４ 問３で「賛成」「どちらかといえば賛成」と答えた方にお聞きます。それ はなぜですか。
８ 問６で「どちらかといえば反対」「反対」と答えた方にお聞きます。それ はなぜですか。	５ 問３で「どちらかといえば反対」「反対」と答えた方にお聞きます。それ はなぜですか。
９ 今後、男性と女性がともに家事・育児・介護・地域活動を積極的に行うた めにはどのようなことが必要だと思いますか。	６ あなたは家事・子育て・介護等に男性が積極的に参加していくためには、 どのようなことが必要だと思いますか。 ７ あなたは、配偶者またはパートナーとの間で、家事・育児・介護、地域活 動等の役割分担について、どのように決めていますか。
１０ 安心して子どもを産み育てるためにはどんなことが必要だと思いますか。	８ だれもが安心して子どもを産み育てる事ができる社会にするためには、あ なたは、どのようなことが必要だと思いますか。
	地域活動等について ９ あなたは、区（自治会）や公民館、PTA などの地域活動等に、役員として 参加したことがありますか。

10 参加した（している）地域活動等で、あなたの意見は反映されていると思いますか。 11 女性の社会参画が進みつつありますが、区（自治会）、公民館長、PTA 会長などは、まだ、女性が少ないのが現実です。このような方針決定の場に女性の参画を増やすためには、あなたは、何が必要だと思いますが。 <u>ワークライフバランスについて</u> 12 生活の中で「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合いなど）」の優先度についてお伺いします。 (1)あなたの希望・理想に最も近いものをお答えください。 (2)あなたの現実・現状に最も近いものをお答えください。 <u>選択的夫婦別姓制度に関する意識について</u> 13 あなたは、仮に結婚して戸籍上の名字（姓）が変わったとした場合、働くときに旧姓を通称として使用したいと思いますか。 (削除) 14 現在、日本では「選択的夫婦別姓制度」は認められていません。あなたは、選択的夫婦別姓は認められるべきだと思いますか。 (問 14 の回答理由：自由記載) <u>配偶者からの暴力について</u> 15 あなたは、配偶者やパートナー、交際相手から暴力を受けた経験がありますか。 16 問 15 で「ある」と答えた方は次の問いにお答えください。 (1)それは、下記のうちどのような行為ですか。 (2)そのような行為を受けたことについて、どこかに、または誰かに相談しましたか。 (削除)	
11 生活の中で「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活（地域活動・学習・趣味・付き合いなど）」の優先度についてお伺いします。 (1)あなたの希望に最も近いものをお答えください。 (2)それでは、あなたの現実・現状を最も近いものをお答えください。 <u>旧姓使用等に関する意識について</u> 12 あなたは、仮に結婚して戸籍上の名字（姓）が変わったとした場合、働くときに旧姓を通称として使用したいと思いますか。 13 問 12 で「旧姓を通称として使用したいと思う」と答えた方にお聞きします。住民票やマイナンバーカードに希望者は旧姓を記載できるようになりますが、これ以外にどのようなものに旧姓を使用したいと思いますか。 14 現在、日本では「選択的夫婦別姓制度」は認められていませんが、選択的夫婦別姓は認められるべきだと思いますか。 <u>配偶者からの暴力について</u> 15 あなたは、配偶者やパートナー、交際相手から暴力を受けた経験がありますか。 16 問 15 で「ある」と答えた方は次の問いにお答えください。 (1)それは、下記のうちどのような行為ですか。 (2)そのような行為を受けたことについて、どこかに、または誰かに相談しましたか。 17 現在、行政は「女性に対する暴力をなくす運動」に取り組んで、次のような暴力への対策を進めることとしています。この中であなたが対策が必要だと考えるのはどれですか。	

18 性犯罪、夫婦間暴力、セクシャルハラスメントなどの女性に対する暴力の対応としてどのようなことが効果的だと思いますか。	17 性犯罪、夫婦間暴力、セクシャルハラスメントなど、暴力の対応としてどのようなことが効果的だと思いますか。 人権について 18 あなたは、性別を理由とした差別や偏見を受けたことはありますか。 19 問18で「ある」と回答した方にお聞きます。それはどのような場面ですか。 (具体的な内容：自由記載) 男女共同参画社会に関する行政への要望について 20 あなたは、自身の生活や身の回りの環境から判断して、現在、男女共同参画社会は達成できていると思いますか。 21 あなたは、「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政はどのようなことを力を入れていくべきだと思いますか。 その他 22 あなたは、男女共同参画推進関連学習会・講演会に参加したことがありますか。 23 問22で「ある」と回答した方にお聞きます。それは、どこで行われた各集会・講演会でしたか。 24 あなたは、男女共同参画に関する諸外国の動向や国際比較（ジェンダーギャップ指数等）に関心がありますか。 【ご意見欄：男女共同参画について自由記載】
18 性犯罪、夫婦間暴力、セクシャルハラスメントなどの女性に対する暴力の対応としてどのようなことが効果的だと思いますか。	男女共同参画社会に関する行政への要望について 19 あなたは、あなたが自身の生活や身の回りの環境から判断して、現在、男女共同参画社会は達成できていると思いますか。 20 「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政はどのようなことを力を入れていくべきだと思いますか。 その他 21 男女共同参画推進関連学習会・講演会に参加したことがありますか。 22 男女共同参画に関する諸外国の動向や国際比較（ジェンダーギャップ指数等）に関心がありますか。 【ご意見欄：男女共同参画について自由記載】

前回（令和２年度、令和４年度）	今回（令和７年度）
【R2】 事業所の概要について 2-1 業種は何ですか 2-2 従業員は何名ですか 女性の活用・登用について 2-3 管理職や監督職は何名ですか 2-4 女性を役職（管理職・監督職）へ登用することについて、どのようにお考えですか。 2-5 女性の活用について、どのようにお考えですか 制度や規則について 2-6 次の法律や条例・計画や取り組みをご存じですか 2-7 出産・育児に関する支援について (1)産前産後休業制度利用中の社員への給料支援・経済支援について (2)育児休業制度について (3)育児休業制度利用中の社員への給料支援・経済支援について	事業所の概要について 問 1 貴社の業種は何ですか 問 2 貴社の従業員は何名ですか 女性の登用、女性活躍について 問 3 貴社の管理職や監督職は何名ですか 問 4 貴社は女性を役職（管理職・監督職）へ登用することについて、どのようにお考えですか。 (削除) 問 5 貴社が女性を管理職に登用するうえで、どのような取り組みが必要だと思われるか。 問 6 貴社の女性の活躍促進の取り組みについて 問 6-1 取り組んでいる内容について 問 6-2 取り組みをしない理由について 問 7-1 貴社では女性が活躍することは必要だと思いますか 問 7-2 問 7-1 で「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」と回答した理由について 問 8 貴社では女性社員が活躍できるため阻害となっていると思われるものについて 制度や規則について 問 9 次の法律や条例・計画や取り組みをご存じですか 働きやすい職場づくりに関する取り組みについて 問 10-1 貴社のお産・育児に関する支援について（正規雇用社員について回答） (1)産前産後休業制度利用中の社員への給料支援・経済支援について (2)育児休業制度について (3)育児休業制度利用中の社員への給料支援・経済支援について

(2)で「就業規則等で整備されている。」と答えた事業所の方がお答えください。 2-8 産前産後・育児休業から職場復帰の際、休業前と同じ職場、同じ待遇で勤務している従業員数は H31.4.1～R23.3.31 まで、何名いますか。 2-9 子育て支援策について 2-10 介護休業制度について 2-11 介護休暇制度について 2-12 ハラスメント防止対策について 2-13 能力向上や役職への登用などを目的として開催する研修会等への社員参加について 2-14 「働き方改革（長時間労働者の是正、ワーク・ライフバランスの実現）」に関する制度について 非正規労働者について 2-15 非正規労働者の雇用状況はどのようになっていますか 2-16 非正規労働者を雇用している理由はなんですか 2-17 今後の非正規労働者の活用方針についてどのようにお考えですか	(2)で「就業規則等で整備されている。」と答えた事業所の方がお答えください。 問 10-2 貴社の出産・育児に関する支援について（非正規雇用社員について回答） （質問内容は問 10-1 と同じ） 問 11 貴社の女性正規社員の出産後の継続就業率の状況について （R6. 4. 1 から R7. 3. 31 の間） 問 12 貴社の育児休業制度を利用する際の課題について ※育児休業を取得した社員がいない場合も回答してください。 問 13 貴社の育児休業制度以外に社員の育児に関する支援制度について 問 14 貴社の社員の育児休業中の代替要因を配置について 問 14-1 代替要員をどのように確保したかについて 問 14-2 配置していない理由について 問 15 貴社の子育て支援策について 問 16 貴社の介護休業制度について 問 17 貴社の介護休暇制度について 問 18 貴社のハラスメント防止対策について 問 19 貴社の能力向上や役職への登用などを目的として開催する研修会等への社員参加について 問 20 貴社の「働き方改革（長時間労働者の是正、ワーク・ライフバランスの実現）」に関する制度について 問 21 女性の継続就業を推進するうえでの課題について 問 22 貴社における、働きやすい職場環境づくりに関する認定の取得状況について 非正規労働者について 問 23 非正規労働者の雇用状況はどのようになっていますか 問 24 非正規労働者を雇用している理由はなんですか 問 25 今後の非正規労働者の活用方針についてどのようにお考えですか
--	--

【R4】

女性活躍に関する取り組みについて

4-1 貴社の正社員のうち、女性社員の占める割合は次のうちどれですか
 4-2 貴社の管理職（課長相当職以上）のうち、女性が占める割合は次のうちどれですか

問 1 へ
 問 2 へ

4-3 女性を管理職に登用するうえで取り組みが必要だと思われるものについて、あてはまるものすべてに○をつけてください

問 5 へ

4-4 貴社では女性の活躍促進の取り組みについて、あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

問 6 へ

4-1 取り組んでいる内容について、項目ごとあてはまるものすべてに○をつけてください。

4-2 取り組みをしない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

4-5 女性の活躍を推進することが必要だと考える理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

問 7-1、2 へ

4-6 女性社員が活躍するのに阻害となっていると思われるものすべてに○をつけてください。

問 8 へ

働きやすい職場づくりに関する取り組みについて

4-7 育児休業を利用した社員は R4.1.1～12.31 の期間、対象の社員に対してどのくらいの割合でしたか。

問 10-1、2 へ

7-1 育児休業を利用した社員の取得期間の内訳はそれぞれ何%ですか。

4-8 育児休業制度を利用する際の課題について、あてはまるもの全てに○をつけてください。※育児休業を取得した社員がいない場合も回答してください。

問 12 へ

4-9 育児休業制度以外に社員の育児に関する支援制度について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

問 13 へ

4-10 社員の育児休業中の代替要因を配置するにあたり、あてはまるもの 1

問 14 へ

つに○をつけてください。 10-1 代替要員をどのように確保したか、あてはまるもの1つに○をつけてください。 10-2 配置していない理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。 4-11 女性社員の出産後の継続就業の状況は、R4.1.1～12.31の期間、次のうちどれでしたか。 4-12 女性の継続就業を推進するうえでの課題について、あてはまるものすべてに○をつけてください。 4-13 貴社における、働きやすい職場環境づくりに関する認定の取得状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。	問 11 へ 問 21 へ 問 22 へ
--	---